

令和5年度 事業報告書 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会

1 身体障害者の福祉に関する普及啓発事業

(1) 令和5年度兵庫県障害者福祉大会（第19回兵庫県障害者芸術・文化祭と同時開催）

障害者福祉に多大の貢献をした個人・団体を表彰するとともに、芸術・文化活動を通じて障害者の自己実現と社会参加を進めるため障害者芸術・文化祭を開催した。

開催日	11月18日（土）	参加者	約400名
開催場所	加古川ウェルネスパークアラバスクホール（加古川市）		
主催者	兵庫県・（公財）兵庫県身体障害者福祉協会・ （公財）兵庫県手をつなぐ育成会・（公社）兵庫県精神福祉家族会連合会		
概要	【障害者福祉大会：表彰式】 公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会 理事長表彰 地域身体障害者団体育成功労者表彰 20名 ボランティア貢献感謝 1団体 1名 計 1団体 21名 【障害者芸術・文化祭】 ① なかよし太鼓：太鼓演奏 ② みちくさ本舗：歌と演奏 ③ 加古川市立加古川養護学校：歌と演奏 ④ 伊藤 真波：講演とバイオリン演奏 障害者福祉大会では、「心の輪を広げる体験作文」の兵庫県知事表彰をはじめ、公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会理事長表彰、公益財団法人兵庫県精神福祉家族会連合会会長表彰を実施		

(2) 啓発・啓蒙普及事業

身体障害者の福祉の向上を図るため、地域の実情や、時世の流れに即応したテーマ、福祉課題等を取り入れた講演会、研修会、地域住民等との交流会などを開催することにより、広く啓発・啓蒙普及活動を行った（7ブロックと障害別3団体で実施）。

① ブロック別啓発・啓蒙事業

ブロック	開催日	場 所	参加人数	概 要
阪神北	10月17日 12月3日	滋賀県 三田市総合福祉センター	37名 152名	野外研修バス旅行 第17回障害者のつどい障害者フェスティバル '23
東播	9月20日 11月25日 1月17日 2月28日	加古川市民会館 兵庫楽農生活センター 加古川市民会館 明石魚住金ヶ崎公園	7名 22名 5名 22名	ブロック運営会議 ブロック運営に係る意見交換 体験型研修会 芋ようかんづくり ブロック運営会議 活動方針の検討 東播ブロックグラウンドゴルフ大会

ブロック	開催日	場 所	参加人数	概 要
北播	4月20日 7月28日 9月25日 11月9日 12月6日 2月19日 3月7日	加西市健康福祉会館 加西市健康福祉会館 加西市健康福祉会館 加東市社公民館 加西市健康福祉会館 加西市健康福祉会館 加西市健康福祉会館	7名 7名 7名 53名 25名 7名 25名	第1回会長会 第2回会長会 第3回会長会 地域啓発活動並びに総合研修会 第1回理事会 第4回会長会 第2回理事会
姫路	1月24日 ～28日 2月10日	イーグレひめじ 姫路市総合福祉会館	出展者 24名 来場者 813名 69名	障害者手作り作品展 地域啓発総合福祉大会
西播	1月21日	相生市文化会館扶桑電 通なぎさホール	79名	令和5年度兵身協西播ブロック 啓発総合福祉大会 講演：「これからの当事者団体の 活動と役割」 講師：motto ひょうご 栗木剛氏
但馬	5月9日 7月7日 8月31日 10月21日 10月27日 2月6日 2月20日 ～21日 3月6日	やぶ市民交流広場 やぶ市民交流広場 やぶ市民交流広場 朝来市さんとう緑風ホ ール やぶ市民交流広場 (書面決議) 浜坂温泉保養荘 やぶ市民交流広場	27名 16名 11名 42名 6名 7名 13名 12名	令和5年度定例総会 第1回理事会 第2回理事会 但馬地区身体障害者協議会会員 研修会 講演：「障害者の高齢化 私たちが生き ていくために」 講師：但馬長寿の郷 地域ケア課長 小森昌彦氏 第1回機関誌編集委員会 第2回機関誌編集委員会 市町会長等研修会 講演：「認知症にならないために～家で もできる予防法～」 講師：但馬病院 作業療法士 吉岡正貴氏 第3回理事会
丹波	5月29日 9月21日	丹波市身体障害者福祉 協会内 市島市民グラウンド	50名 63名	総合研修会 講演：「丹波にハーモニカのメロディ ーを」 講師：音楽療法士 義積美由紀氏 演奏：丹波ハーモニカサークル 丹波ブロックグラウンドゴルフ大会
淡路	9月26日	兵庫県立淡路佐野運動 公園	74名	淡路地区身体障害者球技大会 (グラウンドゴルフ大会)

② 障害別団体啓発・啓蒙事業

団 体	開催日等	場 所	参加・配布人数	概要
県肢体協	4月21日 5月19日 7月7日 9月26日 10月28日 ～30日 1月30日 2月27日 3月22日	県福祉センター 県福祉センター 県福祉センター 人と自然の博物館 鹿児島市白波スタジアム他 県福祉センター 県福祉センター 県福祉センター	6名 11名 10名 5名 1名 4名 4名 11名	第1回役員会、会計監査 定期総会 第1回理事会 第2回役員会 全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」役員派遣 第3回役員会 第4回役員会 第5回役員会、第2回理事会
県視協	5月21日 ～22日	DAIWA ROYAL HOTEL THE KASHIHARA	19名	第76回全国視覚障害者福祉大会(奈良大会) ・シンポジウム「踏切と横断歩道の安全を考える」 ・全国団体長会議等
県聴連 (県難聴)	年6回	兵庫県難聴者福祉協会	配布1回につき300名累計 1800部	機関紙発行事業「兵庫難聴」 理事、地域協会の活動、イベントの案内等を掲載し、個人正会員、個人賛助会員、団体賛助会員に配布し、情報共有した。
(神鈴会)	年1回	兵庫県喉摘障害者福祉協会	配布400部	機関紙発行事業「鈴の音」 会員への啓発、親睦、広報活動の記事等を記載した。
(兵聴協)	毎月1回	兵庫県聴覚障害者協会	配布1回につき800部 累計9600部	機関紙発行事業「ろうあ兵庫」 ろう教育、労働、福祉、作業所だより、案内など、盛りだくさんの情報を発信し、紙面を通じて聞こえない人々への理解を広げた。

(3) 広報資料発行事業

① 機関紙「兵身協」の発行・配布

県内の身体障害者に対し、身体障害者福祉に関する国や県の施策の動向、兵身協の活動状況などの情報を提供するため、機関紙「兵身協」を発行し、配布した。

- ・発行回数：年4回（4月、7月、10月、1月）
- ・発行部数：1回あたり3,150部
- ・配布先：市町障害者団体、福祉行政機関、福祉関係団体等

区 分	発行月	内 容
1 回目	令和5年4月	・新年度理事長挨拶 ・公益財団法人移行 10 周年 記念誌作成報告 ・令和5年度 障害福祉主要施策体系について ・兵身協ボウリング大会 開催報告 ・第 18 回障害者芸術・文化祭、美術工芸作品展報告 ・障害者スマホ・パソコン入門講座 実施状況 ・障害者スマホ・パソコン相談室おしらせ ・障害者ほっとラインお知らせ ・障害者のための無料法律相談お知らせ
2 回目	令和5年7月	・理事会、評議員会 開催報告 ・障害者のスマホ・パソコン講座福祉研修会 開催報告 ・日本身体障害者団体連合会 永年功労表彰者紹介 ・みんなの声かけ運動「ひょうご・ヒューマンフェスティバル 2023in あしや」開催案内 ・みんなの声かけ運動出前講座 実施報告 ・日身連近畿ブロック福祉大会・相談員研修会 開催案内 ・地域の活動紹介（広報 Ashiya、あこう社協だより）
3 回目	令和5年10月	・令和5年度 災害時要援護者支援研修会 開催報告 ・令和5年度 身体障害者相談員研修会 開催報告 ・みんなの声かけ運動「ひょうごヒューマンフェスティバル 2023in あしや」への参加報告 ・兵身協ブロック等主要事業説明会 開催報告 ・兵身協オリジナルラッピング自販機 設置報告 ・第 19 回兵庫県障害者芸術・文化祭並びに令和5年度兵庫県障害者福祉大会開催案内 ・障害者週間について ・障害者スマホ・パソコン入門講座のご案内 ・ヘルプマークの啓蒙・啓発 ・障害者のための無料法律相談のおしらせ
4 回目	令和6年1月	・兵庫県知事、兵身協理事長 新年の挨拶 ・第 19 回兵庫県障害者芸術・文化祭並びに令和5年度兵庫県障害者福祉大会開催報告 ・令和5年度日身連近畿ブロック福祉大会開催報告並びに近畿ブロック相談員研修会 ・みんなの声かけ運動 秋の1日福祉体験 開催報告 ・地域の活動紹介（東播ブロック事業「いもようかん作り」開催報告） ・第 30 回兵庫県身体障害者グラウンドゴルフ県大会 開催報告 ・障害者スマホ・パソコン相談室 おしらせ ・障害者ほっとライン おしらせ ・障害者のための無料法律相談 おしらせ

② 機関紙「日身連」の配布

（社福）日本身体障害者団体連合会が発行する機関紙「日身連」（月刊）を配布し、国レベルの福祉の動向などの情報提供を行った。

(4) みんなの声かけ運動実践事業

ユニバーサル社会づくりの一環として障害のある方だけでなく高齢者や妊婦、小さな子ども連れの方など、街なかで困っている人がいたら声をかけて助け合う「みんなの声かけ運動」を展開した。

① みんなの声かけ運動推進調整員・強化員の配置

県民による自主的な実践活動の促進・定着に向けた総合調整と充実強化を図るため、兵身協に「みんなの声かけ運動推進調整員」及び「ユニバーサルひょうご普及啓発強化員」を各1名配置した。

② みんなの声かけ運動推進員の登録

みんなの声かけ運動を広げるため、地域で運動を実践・普及する推進員を募集・登録した。

○ 推進員の人数及び地域別登録者数 (令和6年3月31日現在)

総 数		男 性		女 性		うち学生	
5, 085名		2, 713名		2, 372名		149名	
地 域	人 数	地 域	人 数	地 域	人 数	地 域	人 数
神 戸	1, 322	北播磨	178	丹 波	698		
阪神南	447	中播磨	386	淡 路	218		
阪神北	302	西播磨	387	県 外	158		
東播磨	745	但 馬	244	計	5, 085		

③ 普及啓発活動の実践

イベント会場ブースにおいて兵身協職員、声かけ運動推進員等によるポケットティッシュ・リーフレット・風船等を配布して普及活動を行い、8名に新たに推進員として登録していただいた。

実 践 日	イベント名	場 所	参加人数
8月26日(土)	ヒューマンフェスティバル in あしや 2023	芦屋市民会館本館 ルナホール	9名

合計配布数

ポケットティッシュ 1,500 個、推進員募集チラシ 1,200 枚、リーフレット 1,200 部、風船 500 個

④ 普及啓発用グッズの作成・配布

・ 作 成	・ ポケットティッシュ	3, 000 個	
	・ リーフレット	2, 000 部	
	・ 推進員募集チラシ	3, 000 枚	
	・ ロゴマーク入り封筒	3, 000 部	
	・ 自動販売機ラッピング用ステッカー	2 台分	
・ 配布先			
	出前講座実施団体	1, 700 部	(リーフレット・ティッシュ・チラシ)
	県内障害福祉課・福祉団体	350 部	(リーフレット・ティッシュ)
	県庁舎配架	50 部	(チラシ)
	障害者スマホ入門講座	150 部	(リーフレット・チラシ)
	尼崎市民生児童委員	150 部	(リーフレット・チラシ)
	イベント配布	1, 500 部	(リーフレット・ティッシュ・チラシ)
		300 個	(風船)
	推進員個人活動(地元祭り、イベント等)	700 部	(リーフレット・ティッシュ・チラシ)
		500 個	(風船)
	その他(福祉センター配架、一般県民配布等)	500 個	(リーフレット・ティッシュ・チラシ)

⑤ みんなの声かけ運動推進員地域会議（研修交流会）の開催

推進員を筆頭とした福祉活動に積極的な県民を対象に、身体障害者理解のための研修会と相互交流や情報交換を目的とした交流会を行った。

地域名	日時	開催場所 (会場)	内 容	講 師	参加数
県全域	11月7日	兵庫県福祉センター	秋の一日福祉体験 講演：車いすの困りごと 体験：車いす介助・乗車 交流会：声かけ運動活動報告・意見交換	出前講座講師 濱田宗則氏	10名

⑥ 「ユニバーサルひょうご」の推進に向けた啓発・普及強化事業の実施

・観光業等従事者向け出前講座の実施

2025年開催の「大阪・関西万博」ひょうごフィールドパビリオン参加団体やユニバーサルツーリズムに賛同する観光・宿泊事業者や公共交通機関等に対して、障害に応じた支援方法等に関する出前講座を実施し、誰もが安心して万博に参加し旅行できる基盤づくりを推進した。（実施回数：8回・総参加人数 137名）

No.	日 付	団体名等	所在地	障害種別	講 師	参加人数
1	4月25日	神戸電鉄株式会社	神戸市	聴覚 (全般)	竹沢啓子氏 山脇祥子氏	8名
2	10月20日	神戸電鉄株式会社	神戸市	聴覚 (全般)	竹沢啓子氏 松長美保子氏	10名
3	11月1日	万博ひょうごフィールドパビリオンプログラム磨き上げ研修	神戸市	肢体	久保秀男氏	26名
4	11月10日	万博ひょうごフィールドパビリオンプログラム磨き上げ研修	姫路市	肢体	久保秀男氏	12名
5	11月17日	万博ひょうごフィールドパビリオンプログラム磨き上げ研修	豊岡市	肢体	久保秀男氏	17名
6	11月21日	ユニバーサルツーリズムおもてなし研修	神戸市	視覚	榊原道真氏	19名
7	1月18日	ユニバーサルツーリズムおもてなし研修	丹波篠山市	視覚	辻本一郎氏	24名
8	2月27日	ユニバーサルツーリズムおもてなし研修	姫路市	視覚	榊原道真氏	21名
合 計						137名

・小・中・高等学校、大学等学校関係への出前講座の実施

小・中・高校、大学等の学校関係に対し、障害に応じた支援方法等を学ぶ出前講座を開催し、障害者に対して適切に声かけできるきっかけを学ぶことによりユニバーサル社会の実現を推進した。（実施回数：5回・総参加人数 346名）

No.	日 付	学校名	所在地	障害種別	講 師	参加人数
1	5月22日	須磨ノ浦高等学校	神戸市	聴覚 (全般)	竹沢啓子氏 吉野恵氏	17名
2	9月22日	須磨ノ浦高等学校	神戸市	視覚	山口規子氏 榊原道真氏	20名
3	10月11日	福崎町立福崎小学校	福崎町	肢体	久保秀男氏	65名
4	12月14日	県立北須磨高等学校	神戸市	肢体	久保秀男氏	228名
5	2月1日	須磨ノ浦高等学校	神戸市	肢体	久保秀男氏	16名
合 計						346名

・県民向け出前講座の実施

一般県民や各種団体に対し、障害に応じた支援方法等に関する出前講座を実施するほか、大規模イベントでの普及啓発活動等を行い、障害者への適切な支援と障害者の安心安全な社会参加を促進した。(実施回数：6回・総参加人数1130名)

No.	日 付	団体名	所在地	障害種別	講 師	参加人数
1	5月25日	明石市立石1丁目高年クラブことぶき会	明石市	視覚	淵上正寛氏 榊原道真氏	11名
2	7月5日	地域身体障害者福祉団体等	神戸市	肢体	濱田宗則氏	24名
3	8月21日	明石市民生児童委員協議会	明石市	視覚	淵上正寛氏 榊原道真氏	30名
4	8月26日	ひょうご・ヒューマンフェスティバル2023in あしや	芦屋市	肢体	濱田宗則氏	1000名
5	12月2日	但馬地区身体障害者協議会	豊岡市	肢体	久保秀男氏	40名
6	12月21日	こころ豊かな人づくり神戸500人委員会	神戸市	肢体	久保秀男氏	25名
合 計						1130名

⑦ 啓発用動画（DVD）の放映

視覚・聴覚・肢体障害者への声かけ方法に関する動画（DVD）及びユニバーサル社会についての動画（DVD）を、兵庫県福祉センター県民サロンにおいて一年間放映し、延べ15,300人の来館者が視聴した。

(5)「ヘルプマーク」導入の普及啓発

内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分かりにくい人が、「ヘルプマーク」を身に着けることによって、援助等が受けやすくなるようにするため、機関紙「兵身協」への掲載や県内イベント等で広報し、これらの人の社会参加を促進した。

(6) 身体障害者福祉活動推進事業

各種社会参加促進事業の企画、推進業務にあたる身体障害者福祉活動推進員（1名）を兵身協に配置し、事業の効率的な実施と身体障害者の福祉の増進を図った。

2 身体障害者の福祉に関する研修事業

(1) 指導者等養成研修事業

各市町身体障害者団体役員等を指導者として養成するため、日本身体障害者団体連合会や近畿ブロック連絡協議会の会議、大会、研修会等に参加し、課題解決能力や資質の向上、身体障害者の福祉の増進を図った。

○ 近畿ブロック府県・政令指定都市団体長・事務局長会議（年2回）

開催日	行事名・場所	参加人数	概要
4月27日	日身連近畿ブロック団体長・事務局長会議（堺市）	10名	・令和4年度決算報告について ・各団体の近況報告及び意見交換等
8月29日	日身連近畿ブロック団体長・事務局長会議（大阪市）	10名	・日身連近畿ブロック第43回福祉大会及び第25回身体障害者相談員研修会の開催について（大会宣言・決議等の検討）

○ 第68回日本身体障害者福祉大会わかやま大会～心のバリアフリーを地域社会へ～

開催日	場所
6月16日～22日	YouTube 録画配信
概要	【講演】弁護士 野村茂樹氏 「障害者差別解消法を考える」 ・式典／表彰 ・令和4年度事業報告 ・令和5年度事業計画 ・大会宣言 ・大会決議

○ 日身連近畿ブロック第43回福祉大会・第25回身体障害者相談員研修会

近畿府県・政令指定都市の身体障害者団体代表者ならびに関係者等多数に参加し、連携を更に強化するとともに、参加した身体障害者相談員の資質の向上を図った。

開催日	場所
10月16日	京都テルサ（京都市南区） テルサホール
概要	【近畿ブロック福祉大会】 前年度決議事項処理報告、大会宣言、大会決議14項目を採択 【近畿ブロック相談員研修会】 講演：補装具費支給制度等について 講師：厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課 徳井亜加根氏（義肢装具士）

(2) 身体障害者相談員研修会開催事業

身体障害者相談員を対象として、相談に応じるために必要な知識、技術及び身体障害者福祉制度等に関する知識の習得を行い、相談員の資質の向上と相談体制の充実を図った。

① 全体(県)研修(災害時要援護者支援体制整備事業と同日開催)

開催日	場所・参加人数	概要
9月7日	兵庫県福祉センター 参加人数 136 名	演題：生活福祉資金貸付制度の概要 講師：社会福祉法人 兵庫県社会福祉協議会 福祉資金部 主事 石井美沙季氏

② ブロック研修(4ブロックで実施)

ブロック	開催日	場 所	参加人数	概 要
阪神南	1月26日	尼崎市身体障害者福祉会館	40 名	身体障害者相談員障害福祉研修会 講演：「個別避難計画作成の手引き」 講師：尼崎市重層的支援推進担当課地域福祉推進担当係長 阿山恭正氏、主事 市井章裕氏
北播	12月14日	鳥取県方面	25 名	身体障害者相談員・役員研修 相談員から出された体験談や課題について、役員を交えて意見交換 講演：「加西市地域包括支援センターの取り組み事例発表」 講師：加西市身体障害者福祉協会 会長 増田優氏
但馬	12月2日	城崎国際アートセンター	29 名	身体障害者協議会相談員研修会(但馬) 講演：「車いす使用者の困りごとや介助の方法等」 講師：兵庫県身体障害者福祉協会 電話相談員 久保秀男氏
淡路	2月5日	淡路市役所	41 名	身体障害者相談員等地域啓発研修会 講演：「人とつながる喜び」 講師：NPO 法人生涯学習サポート兵庫 理事長 山崎清治氏

(3) 音声機能障害者発声訓練・指導者養成事業

疾病等により喉頭を摘出し、音声機能を喪失した方に対して代用音声の発声訓練を行うとともに、発声訓練の指導者の養成を行うことにより、音声機能障害者の社会復帰の促進を図った。
(兵庫県喉摘障害者福祉協会・神鈴会で実施)

① 発声訓練事業

参加人数延べ 2,064 名(内指導員 743 名)(年間 207 回)

開催日	開催場所	参加人員	講習内容
毎週木曜 (50回/年)	中央教室 (神戸市立総合福祉センター)	1,016名 (指導員385名)	【開催回数】 計 207回/年 【参加人数】 計 延2,064名 (指導員743名) 【研修内容】
毎月第2・4土曜 (24回/年)	中央土曜教室 (神戸市立総合福祉センター)	121名 (指導員47名)	
毎週木曜日 (12回/年)	オンライン教室(6年1月から) (神戸市立総合福祉センター)	24名 (指導員12名)	

毎月第2・4金曜 (22回/年)	武庫川教室 (兵庫医科大学附属病院)	165名 (指導員48名)	・代用音声の種類や年齢等に応じた発声法の指導 (代用音声の種類：電動式喉頭発声、笛式人工咽頭発声、シャント発声、食道発声) ・日常会話ができる技術の習得を目標に、初心者向き・上級者向きの発声技術向上の指導を行った。
毎月第1・3金曜 (22回/年)	姫路教室 (姫路医療センター)	330名 (指導員95名)	
毎月第2・4月曜 (24回/年)	明石教室 (明石市立総合福祉センター)	233名 (指導員74名)	
毎月第1・3火曜 (23回/年)	西宮教室 (西宮市総合福祉センター)	70名 (指導員31名)	
毎月第1・3水曜 (21回/年)	三田教室 (三田市総合福祉保健センター)	82名 (指導員39名)	
不定期 (9回/年)	北播磨教室 (北播磨医療センター)	23名 (指導員12名)	

② 指導者養成事業

日本喉摘団体連合会主催で行われた近畿ブロック指導員養成研修会に参加した。

開催日時：10月4日～6日 3日間

場 所：兵庫県民会館

参加人数：42名(兵庫県喉摘障害者福祉協会から)

研修内容：新しい発声指導法、喉摘者の術後の生活管理等

(4) 人工肛門・人工膀胱保有者社会適応訓練事業

人工肛門並びに人工膀胱保有者(オストメイト)に対して、生活指導及び装具装着指導等を行うことにより、社会復帰の促進を図った。(日本オストミー協会兵庫県支部で実施)

参加人数延べ302名 WOCN：皮膚・排泄ケア認定看護師

開催日	事業内容	開催場所	参加人数	講師(皮膚・排泄ケア認定看護師)
4月23日	初心者研修 相談会	神戸市立総合 福祉センター	25名	【皮膚・排泄ケア認定看護師の講演と相談】 対象：術後、入会間もないオストメイト 講演：「ストーマケアの基本」 講師：神戸掖済会病院 WOCN 川村三代氏
5月14日	入浴体験会	しあわせの村 研修室	13名	【皮膚・排泄ケア認定看護師とともに入浴学習】 対象：入浴が苦手なオストメイト 講師：姫路赤十字病院 WOCN 北原邦彦氏 講師：中央市民病院 WOCN 大川亜弥氏
6月11日	夏期中央講 演会 (第52回通 常総会)	神戸市立総合 福祉センター	36名	【医師・WOCNによる講演及び通常総会】 対象：県内のオストメイト 講演1：「大腸がん治療の現状」 講師1：関西労災病院外科部長 畑泰司氏 講演2：「ACP もしもの時のその前に、人生 のゴールについて考えてみませんか」 講師2：中央市民病院 WOCN 大川亜弥氏
7月23日	中兵庫地区 研修懇談会	多可町健康福 祉センター	15名	【皮膚・排泄ケア認定看護師の講演と懇談】 対象：北播磨・丹波地区のオストメイト 講演：「安心して生活をおくるために」 講師：加古川中央市民病院 WOCN 橋本円氏
9月10日	北兵庫地区 研修懇談会	兵庫県立但馬 長寿の郷	18名	【皮膚・排泄ケア認定看護師の講演と懇談】 対象：但馬地区のオストメイト 講演：「災害対策について」 講師：公立豊岡病院 WOCN 中田淳子氏

開催日	事業内容	開催場所	参加人数	講師（皮膚・排泄ケア認定看護師）
10月29日	明淡地区 研修懇談会	明石市勤労福 祉会館	16名	【皮膚・排泄ケア認定看護師の講演と懇談】 対象：明石・淡路地区のオストメイト 講演：「オストメイトが安心して生活を送 るための病院やストーマ外来を活用する 方法」 講師：北播磨総合医療センター森田順子氏
11月12日	ウロ・イレ 合同相談会	神戸市立総合 福祉センター	28名	【皮膚・排泄ケア認定看護師の講演と相談】 対象：人工膀胱（ウロ）及び小腸人工肛門 （イレ）造設者 講演：「ストーマとうまく生活するため には？よくあるトラブルと対処」 講師：神戸西市民病院 WOCN 白井愛子氏
12月10日	冬期中央講 演会	神戸市立総合 福祉センター	35名	【県内のオストメイト対象の医療講演会】 講演1：「消化器がんに対するロボット支 援下手術の現状」 講師1：甲南医療センター消化器外科部長 ・低侵襲ロボット手術センター長黒田大介氏 講演2：「日常のストーマケアから災害対 策を考えませんか」 講師2：明和病院WOCN 森知佐子氏
1月28日	阪神地区 研修講演会	プレラにし のみや	27名	【活動報告、装具の最新情報、意見交換】 対象：阪神地区のオストメイト ※講師の急病により予定を変更して開催
2月18日	播州地区 研修懇談会	加古川市総合 福祉会館	22名	【皮膚・排泄ケア認定看護師の講演と懇談】 対象：播州地区のオストメイト 講演：「ストーマケア、こんな時、どうし よう」 講師：赤穂中央病院WOCN 原田雄介氏
奇数月 第2金曜日 午後【6回】	姫路ストー マ相談・よ ろず相談室	モイラン姫路	33名	皮膚・排泄ケア認定看護師によるストーマケ アの個別相談 ベテラン幹事によるよろず相談
偶数月 第2木曜日 午後【6回】	阪神ストー マ相談室	モイラン尼崎 プレラ西宮	34名	皮膚・排泄ケア認定看護師によるストーマケ アの個別相談 ベテラン幹事によるよろず相談

3 身体障害者に対する支援事業

（1）障害者社会参加推進センター運営事業

障害の有無にかかわらず、だれもが家庭や地域で明るく暮らすことができる社会づくりに向けて、障害者自らによる様々な社会参加促進施策を実施し、地域における自立生活と社会参加の推進を図った。

事業名	実施日時	事業の概要
① 障害者社会参加推進センターの設置	年間を通じて	○公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会に設置 ・神戸市中央区坂口通2丁目1番1号兵庫県福祉センター内の公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会に設置して、事業の企画、調整を行った。
	2月21日 兵庫県福祉センター	○社会参加推進協議会の開催 ・身体障害者、知的障害者、精神障害者の当事者団体、県社協等の支援団体及び県障害福祉関係課による社会参加推進協議会を開催。県の障害福祉関係課から令和5年度の障害福祉施策について説明を受けるとともに、障害者の社会参加について、各団体の取り組み状況や抱えている課題等について、情報提供や意見交換、助言などを行った。
② 相談、普及、啓発総合研修会等の障害者社会参加推進事業の実施	年間を通じて	○地域身体障害者団体、障害別団体における啓発・啓蒙 ・県下8（阪神北・東播・北播・姫路・西播・但馬・丹波・淡路）ブロック及び障害別3団体（兵庫県肢体障害者福祉協会、兵庫県視覚障害者福祉協会、兵庫県聴力言語障害者連合会）において啓発・啓蒙事業を実施するとともに、協会役職員の派遣などにより指導・援助を行った。
③ 障害者社会参加推進事業の実施に必要な情報の収集、分析、提供	年間を通じて	○障害者の相談事例調査 ・障害者ほっとラインや弁護士・福祉専門職による電話相談の相談事例について調査結果を県に提言した。 ・障害者の社会参加を進めるため、県等の審議会、委員会等へ参画した。
④ 障害者社会参加推進事業の実施に関する評価・調査研究	年間を通じて	○国、県、市町への要望等の調査 ・県内障害者福祉団体に対して、国、県等への要望等の調査を行い、身体障害者の社会参加を促進するため、県へ要望を行うとともに、日本身体障害者団体連合会を通じて国へ要望を行った。
⑤ 市町障害者社会参加推進事業に対する協力	年間を通じて	○市町障害者社会参加推進事業に対する協力 ・市町において障害者福祉団体が行う社会参加推進事業に対し、研修会講師の選定や内容相談、大会開催時の専門的なスタッフ等の派遣などの協力を行った。
⑥ 障害者社会参加推進関係団体に対する指導・援助	年間を通じて	○事業計画および研修会開催にかかる指導・援助 ・県下9ブロック及び障害別3団体（兵庫県肢体障害者福祉協議会、兵庫県視覚障害者福祉協会、兵庫県聴力言語障害者連合会）に対して、令和5年度の障害福祉施策について事業内容の説明や指導を行うとともに、必要に応じ助言・指導した。 ○主要事業等説明会の開催 （月日：令和5年7月5日、場所：兵庫県福祉センター） ・県下9ブロック及び障害別3団体に協会の主要事業等を説明するとともに、情報提供や意見の交換を行い、各団体の活動の活性化を進めるとともに、団体間の交流を図った。

○ 県等の障害者施策等に関する各種委員会等への参画

各種委員会・行事等	日時	場所	参加者
日身連 近畿ブロック連絡協議会	4月27日	堺市産業振興センター	理事長 事務局長
第17回のじぎくスポーツ大会	5月4日	ユニバー記念競技場	理事長 副理事長
	5月27日	兵庫県立三木総合防災公園	理事長 副理事長
特別全国障害者スポーツ大会 兵庫県派遣選手の選考	6月8日	兵庫県民会館	理事長
兵庫県社会福祉協議会 第290回理事会	6月13日	兵庫県福祉センター	理事長
兵庫県障害者スポーツ協会 6月定時評議員会	6月22日	兵庫県民会館	理事長
日身連 第1回定時評議員	6月28日	ZOOM 会議	理事長
兵庫県社会福祉協議会 第291回理事会	6月28日	兵庫県福祉センター	理事長
兵庫県社会福祉事業団 第205回理事会	6月30日	兵庫県立総合リハビリテーション センター	理事長
神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権大 会組織委員会 第11回総会	6月30日	神戸市役所	事務局長
みんなの声かけ運動応援協定締結式	7月21日	兵庫県公館	事務局長
日身連 近畿ブロック連絡協議会団体長・事務 局長会議	7月25日	京都府立総合社会福祉会館 (ハートピア京都)	理事長 事務局長
兵庫県社会福祉協議会 生活福祉資金運営委員会	7月26日	兵庫県福祉センター	理事長
第9回兵庫県視覚障害者囲碁大会・第 71回兵庫県視覚障害者将棋大会・第41 回兵庫県視覚障害者オセロ大会	8月4日	兵庫県福祉センター	事務局長
令和5年度神戸マラソン実行委員会第 1回総会	8月9日	兵庫県公館	事務局長
兵都県社会福祉審議会身体障害者福祉 専門分科会	8月25日	兵庫県民会館	理事長
近畿ブロック事務局長会議	8月29日	大阪府立福祉情報コミュニケーシ ョンセンター	事務局長
災害時要援護者意見交換会	9月4日	兵庫県福祉センター	理事長
第1回兵庫県障害福祉審議会	9月12日	ラッセホール	理事長
2023年度「手話通訳の国際デー」	9月23日	東遊園地	事務局長
兵庫県社会福祉協議会 生活福祉資金運営委員会	9月27日	兵庫県福祉センター	理事長
第73回近畿ろうあ者大会	10月1日	明石市民会館	事務局長
日身連 第43回近畿ブロック福祉大会 第25回近畿ブロック相談員研修会	10月16日	京都テルサ	理事長 事務局長
第65回兵庫県視覚障害者芸能大会	10月20日	垂水区文化センター	事務局長

各種委員会・行事等	日時	場所	参加者
兵庫県社会福祉協議会 第 71 回兵庫県社会福祉大会	10 月 25 日	兵庫県立丹波の森公苑	理事長
燃ゆる感動かごしま大会 特別全国障害者スポーツ大会	10 月 28 日 ～10 月 30 日	白波スタジアム (県立鴨池陸上競技場)	理事長
第 1 回ユニバーサルスポーツ分科会	11 月 6 日	兵庫県民会館	理事長
第 2 回ユニバーサルスポーツ分科会	11 月 8 日	ブルボンビーンズドーム	理事長
第 30 回兵庫県身体障害者グラウンド ゴルフ県大会	11 月 8 日	兵庫県立三木総合防災公園	理事長
兵庫県社会福祉事業団 第 206 回理事会	11 月 14 日	兵庫県総合リハビリテーションセ ンター	理事長
兵庫県障害者福祉大会	11 月 18 日	加古川ウェルネスパークアラバス クホール	理事長 事務局長
第 3 回ユニバーサルスポーツ分科会	11 月 27 日	兵庫県民会館	理事長
兵庫県社会福祉協議会 第 293 回理事会	11 月 28 日	兵庫県福祉センター	理事長
兵庫県障害福祉課 兵庫県障害者自立支援連絡協議会	12 月 8 日	兵庫県民会館	理事長
兵庫県社会福祉協議会 第 1 回総合企画部会	12 月 15 日	兵庫県福祉センター	理事長
兵庫県障害福祉審議会 第 2 回兵庫県障害福祉審議会	12 月 27 日	兵庫県民会館	理事長
兵庫県社会福祉協議会 「令和 6 年 新年福祉のつどい」	1 月 6 日	ANA クラウンプラザホテル神戸	理事長 事務局長
ひょうご安全の日 1.17 のつどい	1 月 17 日	HAT 神戸	事務局長
生活福祉資金運営委員会及び債権管理 委員会の開催	1 月 31 日	兵庫県福祉センター	理事長
第 5 回ユニバーサルスポーツ分科会	1 月 31 日	兵庫県庁	理事長
兵庫県身体障害者福祉協会 障害者社会参加推進協議会	2 月 21 日	兵庫県福祉センター	理事長
令和 5 年度 3 月度生活福祉資金運営委 員会及び不動産担保型生活資金審査委 員会	3 月 13 日	兵庫県福祉センター	理事長
兵庫県社会福祉事業団 第 207 回理事会	3 月 25 日	兵庫県総合リハビリテーションセ ンター	理事長
兵庫県社会福祉協議会 第 220 回評議員会	3 月 26 日	兵庫県福祉センター	理事長
日身連 令和 5 年度第 2 回定時評議員会	3 月 27 日	ZOOM 会議	理事長
兵庫県社会福祉審議会 令和 5 年度社会福祉審議会総会	3 月 28 日	兵庫県公館	理事長

(2) 兵庫県障害者芸術・文化祭の実施(県と共催)

県内に在住する障害のある方から作品を募集し、表彰、展示することにより、障害のある方の自立や社会参加意欲を高めるとともに、県民の理解認識を深めることを目的に、第19回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」を兵庫県立美術館において開催し、公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会 理事長表彰を行った。

○ 舞台部門 (前掲)

開催日：11月18日

場 所：加古川ウエルネスパークアラバスクホール（加古川市）

参加者：約400名

○ 美術工芸作品公募展

開催日：3月3日～3月10日

場 所：兵庫県立美術館（神戸市中央区）

入場者数：約1,200名

(3) 障害者スポーツ振興事業

スポーツを通じて、身体障害者の健康の維持増進と社会参加活動の促進を図った。
また、県内全域から参加者が集まり、活気ある中で交流を深めることができた。

① 第30回兵庫県身体障害者グラウンドゴルフ県大会の開催

主 催	兵庫県身体障害者グラウンドゴルフ協会		
共 催	(公財) 兵庫県身体障害者福祉協会		
日 時	11月8日	参加人数	110名
開催場所	兵庫県立三木総合防災公園 第3球技場		
備 考	・県内各地から12チームが参加 (選手61名、介助・ボランティア17名、スタッフ32名)		

② 令和5年度兵身協ボウリング大会の開催

主 催	公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会		
日 時	2月3日	参加人数	95名
開催場所	加古川ニッケパークボウル		
備 考	県全域より参加、神戸新聞(東播)に掲載された。 (選手59名、情報保障・介助者24名、スタッフ9名、その他見学者等、計95名来場)		

(4) 身体障害者外出支援事業

① ジパング倶楽部事業

日身連と連携し、満60歳以上の男性及び満55歳以上の女性で、身体障害者手帳所持者のうち希望者を対象に、乗車券以外の特急券、急行券、指定席券の割引特典がある「JRジパング倶楽部」への加入の代行業務を行い、身体障害者の外出機会の増大を支援し、社会参加の促進を図った。

・取扱件数：257件

② 駐車禁止除外指定車標章事業

兵庫県警察本部交通部が発行する「身体障害者駐車禁止除外指定車標章」(ステッカー)を身体障害者手帳所持者のうち希望者を対象に、交付手続の代行業務を行い、身体障害者の外出機会の増大を支援し、社会参加の促進を図った。

・取扱件数：18件

(5) 障害児者組織強化推進事業

身体障害児者リーダーを養成し、身体障害児者グループの育成・強化を図るとともに、SNSの活用などにより身体障害者相互の親睦を深め、情報交換を促進することで青年層身体障害者の活動活発化を支援し、身体障害者福祉の増進を図った。

発信媒体	年間発信数	累計閲覧数	概 要
HP	34	18,303	兵身協が実施する事業内容や運営状況を広く広報することを目的に発信。
Instagram/ Facebook	58	7,728	動画等による活動報告の配信及び障害者スポーツグループや関連障害者団体との交流を目的に配信。
X(旧 twitter)	2321	123,792	身体障害者理解の促進のための情報発信、障害者個人や福祉作業所・団体等との情報交換及び相互交流を目的に配信。
YouTube	2	336	障害者のデジタルデバйд解消事業、サポーター養成研修会を限定配信(対象者：登録サポーター・市町障害福祉関係者)。みんなの声かけ運動事業、出前講座を通常配信した。

(6) 身体障害者生活行動訓練事業

それぞれの障害に応じた生活行動訓練や研修会を総合的に行うことにより、在宅身体障害者の福祉の増進を図った。

① 身体障害者（ブロック別）

ブロック・行事名	開催日	場所・参加人数	概要
阪神南ブロック ブロック交流会	10月24日	琵琶湖 (参加者 37 名)	琵琶湖周遊クルーズ等を通して、外出の楽しさを体験するとともに、会員相互の交流を促進
北播ブロック グラウンドゴルフ大会	10月18日	多可町中央グラウンド (参加者 65 名)	スポーツを通じて会員相互の交流と親交を深め、機能向上を図り、積極性、協調性を養うことにより、自立・更生に寄与することを図った
西播ブロック 相談員研修会	2月17日	赤穂市総合福祉会館 (参加者 46 名)	兵庫県の要配慮者支援・個別避難計画作成促進の取組、障害特性に応じた災害への備えと支援～自立・共助の重要性～
丹波ブロック 囲碁ボール大会	1月15日	柏原住民センター(参加者 60 名)	会員相互の親睦と交流を深め、体力の維持向上を図った
但馬ブロック グラウンドゴルフ大会	2月21日	但馬ドーム (参加者 83 名)	会員の体力増進と交流を図った
淡路ブロック 囲碁ボール大会	1月22日	淡路文化会館 (参加者 85 名)	会員相互の親睦と交流を深め、体力の維持向上を図った

② 障害別

団 体	開催日	場 所	参加人数	概 要
県肢体協	5月13日	淡路夢ファーム (南あわじ市)	23名	農業体験会 玉ねぎ収穫体験会 畑づくりの講習
	9月26日	県立人と自然の博物館 (三田市)	34名	役員研修会 講演：「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」講師：人と自然の博物館主任研究員 加藤茂弘氏 人と自然の博物館視察
	11月19日	全但バス但馬ドーム (豊岡市)	84名	令和5年度県肢体グラウンドゴルフ大会
県視協	10月20日	垂水レバンテホール (神戸市)	177名	第65回兵庫県視覚障害者芸能大会 歌謡曲、民謡、詩吟、楽器演奏などの芸能活動を通じた親睦と健康の増進
県聴連 ろうあ 者対象	1月14日	三田市総合文化センター 郷の音ホール (三田市)	448名	第50兵庫県ろうあ者新年大会兼成人の祝いの集い ・大会式典 ・記念講演：「目で聴くテレビと私」 講師：手話キャスター 村上信次氏 ・引継ぎ、福引 ・一日交流研修会
難聴者 対象	2月3日	兵庫県民会館 福の間 (神戸市)	40名	講演：「コロナ禍が与える聴覚障害者の心理的影響」 講師：林昌範氏 ・健康体操等

(7) 「障害者110番」運営事業

障害者等の多様な相談等に対応するため、常設相談窓口や精神障害者相談窓口を設置し、障害者が社会に参加していく際に生じるさまざまな課題の解決を図った。

① 総合相談（公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会内）

相談時間：午前9時から午後4時30分

相談日：毎週月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

相談件数：971件（前年1,203件）

② 精神障害者相談（公益社団法人 兵庫県精神福祉家族会連合会内）

相談時間：午前10時から午後3時（正午～午後1時を除く）

相談日：毎週月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

相談件数：1,378件（前年1,065件）

(8) 弁護士・福祉専門職による法律相談（兵庫県弁護士会館内）

相談時間：午後1時から4時

相談日：毎週火、木曜日（年末年始、祝日を除く）

相談件数：234件

(9) 災害時要援護者支援体制整備事業

災害時にひとりで避難することが困難な障害者等、援護を要する者の支援が適切に行えるよう、身体障害者相談員を対象に研修を実施した。(身体障害者相談員研修会と同日開催)

開催日	場所・参加人数	概要
9月7日	兵庫県福祉センター 参加人数 136 名	災害時要援護者支援研修 演題：避難と援助について 講師：Motto ひょうご 事務局長 栗木剛氏

(10) 障害者のデジタルデバインド解消事業

パソコンやスマホ等のIT機器等の操作に不慣れな障害者に対し、基本的なITスキルの習得を支援することにより情報格差の解消を図り、障害者の日常生活の基盤環境を整え、社会参加の促進を図った。

① 障害者からのPCやスマホ等の相談窓口及びサポートのためのデスク設置

相談時間：午前10時から午後4時

相談日：毎週月・火・水・金曜日（祝日・年末年始を除く）

相談件数：356 件

② ITスキル入門講座の開催

実施内容：障害者のICT活用のきっかけとなる、パソコン・スマホ等の基本操作の習得を目的とした入門講座の実施

対象者：身体障害者・知的障害者（精神障害者は兵庫県精神福祉家族会連合会で実施）

開催回数：年間40回

区分	阪神	神戸	東播	北播	姫路	西播	但馬	丹波	淡路	計
入門講座(回)	14	7	2	5	1	4	2	2	3	40
参加者(人)	69	38	12	22	3	17	10	8	12	191

③ 障害者スマホ・パソコン入門講座講師・操作補助員（サポーター）の養成

障害者のスマホ・パソコン入門講座の講師や操作補助員（サポーター）を養成するとともに、障害に応じた配慮などを習得する福祉研修会を実施した。

令和5年度養成人数 60 名

○ 福祉研修会の開催

開催日	場所	参加人数	概要
6月19日	兵庫県福祉センター	24 名	演題1 「障害者のスマホ・パソコン入門講座について」 公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会 唐来 朱音 演題2 「スマホが視覚障害者のくらしを変える：スマホサポートの実践」 講師：姫路デジタルサポート 栗川隆宏氏 演題3 「聴覚障害者のスマホ・パソコンの困りごとやアプリの紹介など」 講師：宝塚市福祉団体連合会会長 志方龍氏

(11) 在宅重度身体障害者生活環境改善資金貸付事業

日常生活に著しく支障のある在宅重度身体障害者(児)の援護施策の一環として、日常生活動作及び介護を容易にするための住宅改修、設備の購入等に必要な資金を貸し付ける。

- ・対象：1、2級の身体障害者(児)
- ・貸付限度額：100万円(無利子)
- ・令和6年3月末取扱件数：1件

(12) 身体障害者更生資金特別貸付事業

身体障害者が更生のために行う生業資金(店舗、事業場の設備等の新設又は賃借、器械器具等の購入、原材料、商品等の仕入れ資金など)の貸付により、自立の助長促進と生活の安定を図る。

- ・貸付限度額：40万円
- ・貸付利息：年3%
- ・令和6年3月末取扱件数：0件

4 その他事業

(1) 協会の管理運営業務

① 理事会等の開催

会議名	開催日	場所	概要
監事監査	5月9日	兵庫県福祉センター	令和4年度事業報告 令和4年度収支決算
第1回理事会	5月9日	兵庫県福祉センター	令和4年度事業報告 令和4年度収支決算
第1回評議員会	5月24日	兵庫県福祉センター	令和5年度第1回評議員会の開催について 令和4年度事業報告の承認について 令和4年度収支決算の承認について 公益財団法人としての協会維持に向けた対応について 評議員定数の見直し
第2回理事会	8月23日	兵庫県福祉センター	
第3回理事会	11月13日	兵庫県福祉センター	
第4回理事会	1月24日	兵庫県福祉センター	令和5年度第2回評議員会の開催について 令和5年度予算編成について 令和6年度事業計画(案)について 令和6年度収支予算(案)について
第5回理事会	3月6日	兵庫県福祉センター	令和6年度事業計画の承認について 令和6年度収支予算の承認について
第2回評議員会	3月27日	兵庫県福祉センター	

② 協会の運営管理

- ・庶務、会計事務等